



運動推進 NEWS

まちづくり60年 そして未来へ

令和7年10月号 第234号

(令和7年10月30日)

公益社団法人 東京のあすを創る協会

中央区八重洲2-11-7 東栄八重洲ビル6階

Tel 03-3272-0213 Fax 03-3272-1257

Eメール tou-asu@netjoy.ne.jp

◆東京都生活会議連絡協議会 「東京のまちづくり運動の輪を広げる集い」の開催

10月15日(水)に、東村山市市民ステーション「サンパルネ」で、「東京のまちづくり運動の輪を広げる集い」が開催されました。この集いは、会員相互がまちづくり運動について理解と連携を深め、運動の輪が更に広がることを目的として開催されています。今年度の講演者は、東京都生活会議連絡協議会の萩本悦久会長です。

講演のテーマは、「萩本家・母は100歳のお嬢様」で、約1時間30分、お話をいただきました。

皆様もご存じのとおり、萩本悦久会長のお兄様は、コメディアンのお萩本欽一(欽ちゃん)さんで、そのお母さまのお話を聞かせていただきました。

明治40年生まれのお母さま(トミ)さんは、香川県で裕福な庄屋の家に生まれ、頭が良く、高等女学校では、和文タイプライターを学ぶインテリお嬢様として育ちました。トミさんは、17歳で結婚しましたが、家事・育児ができません。それどころか世間をあまり知らない、友達がいない、外出しないという方だったそうです。萩本家の困難な時期にあっても、そのお嬢様のスタイルは一貫していたそうです。

そんなトミさんに育てられて子どもたちについて、欽ちゃんのお知られざるエピソードも踏まえながら、楽しくお聞きすることができました。途中、お父様の会社の倒産や兄弟姉妹が離れ離れになって生活せざるを得なかった話もあり、大変御苦労されたと察しますが、それでも、皆さんそれぞれ自立して、各界で活躍されたということです。今回の講演で皆さん元気を頂きました。

萩本さん、楽しいお話、ありがとうございました。(参加者 49 名)。



講演後は、昨年同様、4グループに分かれての交流懇親会も実施されました。交流懇親会では、自己紹介、団体の活動紹介、意見交換などが行われました。各団体の運営方法や課題も含め意見交換を行い、大変有意義な時間を過ごすことができ、あっという間の1時間でした。参加していただいた皆様、お疲れ様でした。



◆令和7年度 生活学校・生活会議運動 関東甲信越静・宮城ブロック 研究集会の開催

令和7年9月25日(木)に茨城県水戸市にある「ザ・ヒロサワシティ会館」で、関東甲信越静・宮城ブロック研究集会が開催されました。東京からは、東京都生活学校連絡協議会の三原会長と服部副会長の2名が参加されました。今年から、宮城県も加わり、大勢の方が参加されていました。今年の活動発表テーマは、「食品ロス(廃棄食材)について」で、茨城県美野里生活学校から発表がありました。講演は、茨城大学教育学部の石島教授から「ほし芋から考えるエシカル消費」についてお聞きし、全体協議会では、「食を通じた子どもの居場所づくり」について議論しました。



◆令和7年度 新規団体紹介 【多摩市：NPO法人OBORDER FREE】

「東京のあすを創る協会 NPO 等協賛事業実施要綱」に基づき、「BORDER FREE」に東創協が協賛団体として9月から加盟しました。広く一般市民を対象として、児童・生徒への学習支援活動と教育格差をなくすための啓蒙活動を実施している団体で、具体的には、東京都多摩市、東京都新宿区を拠点に、子どもたちの学習支援を行っています。